



奨励賞

BizMobile 株式会社

IoT Exchange

異なるメーカーのモノやサービスを相互に接続し、制御する

IoT 普及のためには、付加価値を創出するアプリが必要になるが、すべてのサービスを自社だけで開発はできず、様々な領域の企業（サードパーティ）との協業が必要になる。しかし、現状は、既存のIoTサービスはサイロ化しており、異なるIoTサービス間では連携ができない。

BizMobileの「IoT Exchange」は、「IoT Hub」に接続し、「デバイスドライバ」でクラウドや制御方式の違いを吸収する、IoT相互接続プラットフォームである。これは、東大生産研のアイデアを形にしたもので、3年にわたって改良を続けてきたものを全面再構築した。

機密性、完全性、可用性、信頼性、拡張性を実現するために、AWSのFaaS (Function as a Service) を採用。サーバーレスコンピューティングとも呼ばれ、OSやミドルウェアのバー

ジョンや更新も意識する必要がなくなった。関数をマイクロサービスとして部品化できる。今後、各ベンダーのFaaSにも対応し、ベンダー依存性のないサービスを提供予定である。

図 「IoT Exchange」による相互接続で新しい価値を提供

